

秩父市立南小学校

染め物体験



第4学年

特色

- 総合的な学習の時間において、秩父銘仙協同組合、秩父市商工課にご協力いただき、秩父の伝統工芸である「型染め」と呼ばれる技法を学び、体験した。
- 児童は、自分の好きな型紙を使って生地を染め、オリジナルの巾着袋を作り上げた。

児童の感想

- 細かい作業で大変だったけど、型紙を使っていろいろな色や形を布に付けられて楽しかった。今度は、秩父銘仙の機織りもやってみたい。
- 6年生になったら去年の卒業生のように秩父銘仙の着物を着て式に参加したい。

成果

- 染め物体験を通して、地元の伝統工芸に対する関心が深まり、自分たちの住む地域のよさを改めて実感することができた。
- 本体験がきっかけとなり、昨年度は卒業生全員が秩父銘仙を着用して式に参加した。今年度も継続することとなり、秩父銘仙を着用しての卒業式は、本校の伝統になりつつある。